



林 声



OKAYAMA

お か や ま

No.386 . 2006 . 3 . 1



「おかやま森の大使」による森林・林業のPR（岡山市 コンベックス岡山）

目 次

おかやま森づくり県民税事業の取組	普及指導最前線	6
..... 2	研究だより	7
普及情報	お知らせ	8
..... 4	林産物市況等	10
地域の森林・林業を支える人たち ... 5		

おかやま森づくり 県民税事業の取組 状況について

岡山県では、県民共有の財産である森林を健全な姿で次の世代に引き継いでいくために、「おかやま森づくり県民税」を財源として、森林を守り育てるための施策に取り組んでいます。平成十六年度は三つの目標に沿って十三の事業（総額約二億七千一百万円）を実施しました。本年度も十二の事業に総事業費四億三千八百万円を取り組んでいます。

今回は、「おかやま森づくり情報発信事業」（林政課）と環境学習総合推進事業」（教育庁指導課）の二つの事業について紹介します。

平成17年度事業実施計画

県民への情報提供等
おかやま森づくり情報発信事業
(林政課)
8,940千円

森づくりのための人材養成
県民の直接参加による森づくり
環境学習総合推進事業
(教育庁 指導課)
5,637千円

『おかやま森づくり情報発信事業』

岡山県の約七割を占める森林は私たちの生活を守り、暮らしに様々な恵みを与えてくれています。

このおかやまの森林をより良い姿で次の世代に引き継いでいくために、「おかやま森づくり県民税」を財源として、森林を保全するための様々な事業に取り組んでいます。

「おかやま森づくり情報発信事業」は、新聞、ラジオ等のマスメディアやパンフレット、県のホームページなどを活用して、森林の働きや現状、この森林保全事業の実施状況や成果などを県民に分かりやすく示す役割を担っています。

県民一人一人が森林への関心を深め、自分に何ができるかを考えてもらうきっかけとなり、おかやまの森林を守っていくことという気運が高まっていくことを目標としてがんばっています。

県民の方々に広く分かりやすく情報発信するための工夫や取組を紹介いたします。

PR用のパネルについてです

が、絵やイラストを多く使い、森の中の散策コースをたどりながら、森林の大切さや現状等を楽しみ理解できるように工夫しています。

また、パンフレットやポスターには、オリジナルキャラクター「森の番人マモルンジャー」を使い親しみやすくしてあります。

このほか、地域で開催される各種のイベントには積極的に出向き、森林・林業のキャンペーンスタツフ、おかやま森の大使が直接県民の方々と接しながら、パンフレットを手渡しPRしています。



「おかやま森の大使」によるPR

これからも、森林保全事業の実施状況や成果を分かりやすくお伝えできるように、知恵を絞って取り組んでいきたいと考えておりますので、みなさんのご理解とご協力をよりしくお願いします。

(林政課 普及指導班)

コマツのグラップルレンタル機ラインナップ

〒708-0014 岡山県津山市院庄921-1
コマツ中国(株)岡山北支店
TEL. (0868) 28-2261



ベースマシン	PC45MR-1	PC78US-5	PC138US-2
機械質量	4.9ト	7.4ト	13.9ト
接地幅	1,960mm	2,320mm	2,490mm
グラップルメーカー	コマツ	イワフジ	松本システム
型式	LH03-3E	GS65LHV	MSE45LGS
最大開口幅	1,185mm	1,620mm	1,910mm
最小掴み径	105mm	95mm	80mm
ウインチ	有	無	無



林業の機械化に取り組むコマツはグラップルのレンタルも各種取り揃え対応いたします。1日からでもお気軽にご利用下さい。

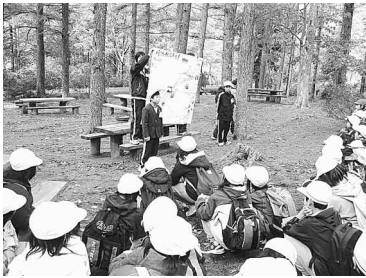


『環境学習総合推進事業』
一、「おかやま森と水の交流学习
推進事業」

平成十六年度から、三大河川流域の小学生が、本事業にかかわる学習しており、平成十七年度は吉井川流域の次の六校の四年生が学習を展開しています。

- 瀬戸内市立今城小学校
- 和気町立和気小学校
- 赤磐市立城南小学校
- 美咲町立柵原西小学校
- 美作市立東粟倉小学校
- 鏡野町立奥津小学校

本事業は、森や川を学びの場として、森林や水源、河川等に関する学習や交流活動を行い、森林の役割や意義について理解を促進し、興味関心を高め、森林を大切にしよとすることを育てることをねらいとしています。



森林公園での交流学习

各校では、源流を探検して豊かな森林から澄んだ水が流れ出ていくところを見つかったり、他校の児童と学習してきたことを発表し合ったりするなどの活動を、春から秋にかけて行い、森林に対する理解を深めてきました。



植樹活動

これらの学習を通して、児童は森林を守り育てる重要さにも気づき、周りの人々に伝えたいという願いをもって、自分たちが植樹やクリーン作戦を行うとともに、学習発表会やPTA新聞、「ふるさと山川Q&Aブック」などで保護



学習発表会

者や地域の方、他学年の児童に伝える活動を各校で工夫して行いました。
年度末には六校の学習内容を冊子にまとめ、環境学習に資するため、吉井川流域の全四年生に配布する予定です。

二、「エコハイスクールプロジェクト」

勝間田高校が平成十六年度から取り組んでいる本事業は、森林保全の専門的な知識を身に付けた担い手や森林インストラクターを育成するとともに、学校の保有する演習林を活用して、児童生徒に森林保全の大切さを啓発していくことをねらいとしています。

秋には、近隣の勝間田小学校、吉野小学校の四年生を招き、「森林体験交流学習」を開催しました。参加した児童は、高校生と一緒に記念植樹や樹木クイズラリーに挑戦し、「ナナカマドの木は七回燃やしても燃えない」という名前の由来を興味深く聞くなど、驚きの連続だったようです。また高校生も普段と異なり、教える側となつて新たに学んだことも多かったように思います。

林業緑地科の生徒が実習に通っている倉見演習林は面積二七〇畝、最高峰の天狗岩は一、一九七畝と県内屈指の高峰でありながら、津山市加茂町の奥地にあるため、一般の方にはあまり知られておらず、ブナやナラ等の天然林がそのまま残されています。勝間田高校では、広く県民に開かれた演習林を目指し、天狗岩、三十人ヶ仙への登山道の整備を行うとともに、道標の設置をすすめています。



遊歩道の整備

現在、生徒がログハウスの休憩舎を製作中で、来年度には演習林に設置する予定です。

是非、演習林を訪ねてみてください。多い年は五月でも稜線には雪が残っていますが、これから春を迎え、新緑の中でリフレッシュできることと思います。

(教育庁 指導課)

普及情報

身近な資源「木材」の活用を！

目は驚くほど正確に木を感じる
住宅の内装写真の中の木材部分の割合を当てる実験で回答者は色や木目模様から驚くほど正確に木材量を答えるという話があります。

私たちは意識するとなりに関わらず、どこにどのくらい木材が使用されているかを見積もっているそうです。また視線を追跡する装置で調べると、梁や柱などの木材が現れている部分を特に注視しているとのこと。

私たちはやはり「木」のある部分が気になっていると考えられる様です。

実際の室内の木造率毎の生理的な反応を調べても、人体は正直に木材に反応して、木材のもたらす快適感には質的な差が見いだされています。

私たちがどうして木が気になり木を欲するのかは難問ですが、今一度周囲に視線を巡らしてみ、この健康素材「木材」の使用率を

高めていきましよう。

木づかいのススめ

日本の森を育てる木づかい円卓会議（国産材の持続的な活用に向け基本理念の構築と関係者への呼びかけを図る目的で学会、経済界、市民等で構成）の提言を紹介してみましよう。

国産材の利活用は木材・木製品の「作り手」への働きかけは勿論のこと、国産材製品の「売り手」と国産材製品の「買い手」のそれぞれの立場から協力・連携して利用拡大の取り組みを幅広く社会的な合意形成に進めてゆく必要があります。

提言5ポイント

「もっとやってみよう」

国産材製品を使うと、日本の森林は元気になる。もっと使ってみよう。まずはカートカンとプラントカーバーから。

国や地方自治体は、もっと本気になって国産材利用を実践しよう。まずは徹底的な国産材利用と積極的な情報発信から

企業は国産材を使おうともっと真剣に考えよう。まずは紙製品の見直しとオフィスへの木製品の

導入から

国産材を積極的に使うことについて、NGOや消費者団体はお互いにもっと協力し合おう。まずは環境に配慮した買い物と学校での木材教育から
家族で一緒にもっと国産材に触れよう。まずは日曜大工や子供木工作から

国産材の利用は日本の森林の持続的な管理を促進し、ひいては森林の持つ多面的な機能の高度な発揮につながって行きます。中でも地球温暖化防止の観点から二酸化炭素の固定という豊かな環境を維持するためにも、再生利用が可能なお優れた素材として、木材は二十一世紀の資源の主役と言えるでしょう。

木は三度生きる

この意味は「樹」は森で成長し、豊かな環境の保全に役立ち、伐採された後には、木材等として建築物や家具、紙などに形を変えて人間の生活と文化に貢献します。

三度目、木材は再資源化してリサイクルされ新しい建材や紙に生

まれ変わり生かされます。

国産材の利用促進は住宅等の建築主が納得して意識して使用することによってのみ図られるものです。森林・林業に関係する者として自信を持って国産材の使用を大いに宣伝して行きましよう。

（林政課 普及指導班）

*「カートカン」とは間伐材マークも取得している紙製の飲料缶で国産木質バイオマス資源を積極的に活用しています



21世紀に向けて緑を創る


株式会社 山 都 屋

本 社 〒703-8273 岡山市門田文化町2丁目11番51号
 TEL(086)272-2161 FAX(086)272-2142

大阪営業所 津山営業所 水島事業所

地域の森林・林業を 支える人たち

「林研グループ明日桧会」

宗安 和彦さん

津山普及指導区

今回は、鏡野町内の林研グループ「明日桧（あすなろ）会」会長の宗安和彦（七十三歳）さんをご紹介いたします。

宗安さんは、明日桧会設立と同時に初代会長に就任し、「会員相互の林業経営の向上と鏡野町の林業振興」を目的として林研活動に取り組んでいます。

また、津山地域の森林所有者ならびに林業関係者で組織し、林業技術の研修及びその発展向上に努めることを目的とする「津山地区林業同志会」の会長としても長年にわたり活躍しています。

林業経営について

宗安さんは、幼い頃から祖父や父親に林業の手ほどきを受け、高校卒業後に、本格的に林業経営を始められて、林業一筋に活躍された専門林家です。

経営の基本的な考え方は、「非皆伐による長伐期大径材生産」で

あり、現在はその過程の中で多間伐施業による柱材や小径材の生産が行われています。

自然と調和する林業、すなわち自分の山で何ができるかを見極め、将来にわたって多様な需要に応じられる山づくりを基本とし、その土地（土質）に合った木を育てられており、早くから六本の無節材を生産しています。

また、床柱に使われる杉の絞り丸太の苗木を約二十年前に植栽し、現在では個別に販売ができるまでになっています。

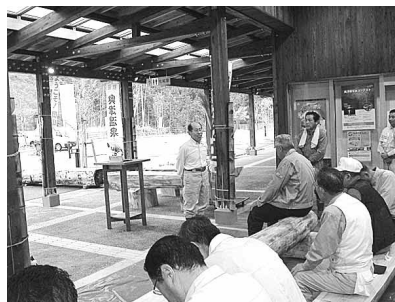
明日桧会について

宗安さんが、会長（昭和五十四年から平成八年までと、平成十七年からは第四代会長として就任）をされている明日桧会は、会員十七名が地域林業の発展と会員の技術向上を図るため、毎年定期的に研修会等開催しています。

平成十七年度は、奥津・富・上斎原と鏡野の四町村が合併し、新鏡野町となったこともあり、町内にある七の林研グループが一同に会して合同研修会を開催しました。

合同研修会では、苦北地区林業研究グループ連絡協議会（旧奥津町・富村・上斎原村内にあった六林研グループで組織）の赤坂会長

と協力し、風倒木や間伐材を利用した、チェーンソーのみによる木製ベンチやテーブルの製作を行いました。当日は、あいにくの天気で小雨の降る中、三十六名が参加して見事な作品を製作しました。



合同研修会（中央が宗安和彦氏）

今回製作したベンチ等については、国体のハンドボール会場に設置し選手や応援に訪れた人々の憩いの場として活用されました。また、同じ場所に木材の需要拡大を図るため、「心がなごむ木の香り」と書かれた木製モニュメントを、明日桧会有志により製作し、林業のPRを行いました。

最後になりましたが、宗安さんにはこれからもこの地域のリーダーとして活躍して頂きたいと思っております。

（林業普及指導員 落合正信）



高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

美津吉商事株式会社

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255

<http://www.mitsuyoshi.com/>

普及指導最前線

「木製ベンチ等の試作会」開催

高梁普及指導区

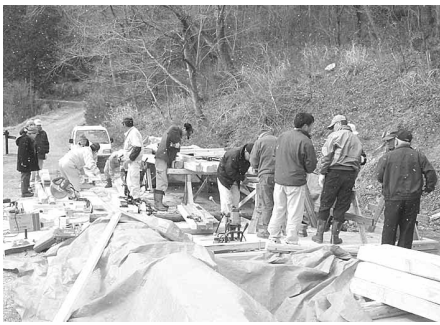
一、はじめに

高梁普及指導区では、間伐の推進と間伐材の有効利用を図るとともに、親子等のボランティアで間伐作業や木製ベンチ等を作る大工作業を行うことにより「がんばるお父さん」の復権と木材のよさのPRを図るための協働事業「親子で大工」に取り組んでいます。

この取り組みの一環として、木製ベンチ等の試作会を開催しましたので紹介します。

二、内容

本年一月二十三日、美しい森づくりの会員十八名が参加して試作



会員全員で試作品づくり

会を開催し、ベンチ二種類、物置一種類を試作しました。

この試作品の部材には、学生ボランティアが間伐したものを、本年度導入した移動式製材機で製材した木材も使用しました。

会員の皆さんは、「ここはこの方がいい。」「ここはこうしよう。」「と熱心に試作づくりに取り組んでいました。

今回試作したベンチ等は、本年度三回程度開催する予定の親子ボランティアによる組立・加工を行うイベントで作成し、公共の場に設置することとなっています。



完成したベンチでVサイン

三、おわりに

高梁地域美しい森づくりの会は自主的活動を行うためにNPO法人化を目指していますが、今回の一連の活動が活性化の起爆剤になればと思っています。

(林業普及指導員 柳谷義博)

女性林業研究グループ「吉野おきな草の会」新規結成

勝英普及指導区

一 はじめに

当普及指導区の女性林研は、今まで、豊並樹苗生産組合の婦人部である「グリーンクラブ」が活動を行っていますが、昨年十二月十日に、新たな女性グループとして「吉野おきな草の会」が発足したので、その概要を紹介します。

二、「森の恵み」を特産品に

「吉野おきな草の会」は美作市吉野地区在住の婦人十一名で結成されました。同会は「作東吉野特産物生産組合」の山野草部門の主要メンバーが立ち上げたもので、今まで培ってきたベニバナヤマシャクヤクなどの山野草増殖のノウハウを生かし、本格的に山野草の販売に乗り出そうとしています。

販売に当たっては、単に山野草を寄せ植えしたものではなく、スギの焼板を活用した木箱等で装飾し、より付加価値を付けた形で売り出す予定です。

また、ヒノキの樹皮を材料にした駕籠等を新たに試作したところ

、消費者の反応がすこぶる良いことから、織機を導入して増産を計画しています。

普及指導区としても、木質材料の有効利用につながるから、これら特産品開発に必要な資機材の導入等を積極的に支援しているところです。



作東吉野きんちゃい館にて

三、おわりに

これからも、「森の恵み」を地域の特産品に育てることを支援することで、林家の所得向上と地域の活性化、さらには、山村と都市の交流促進による交流人口の増大につなげていきたいと思えます。

(林業普及指導員 芦田素廣)

研究だより

『品質管理型林業』

岡山県林業試験場

特別研究員 丹原 哲夫

一 はじめに

スギの材質上の問題として、ヤング係数が低い、材が柔らかい（容積密度数）、乾燥コストがかかる（心材含水率）等が指摘されており、八か所の精英樹次代検定林（二五年生）を調査し、育種によってどの程度改良できるか、保育技術等によってどの程度向上できるかについて検討しました。おもな形質の検定林平均値を表1に示します。ここで年輪幅1、2は、十年輪幅までと十一年輪以降の平均年輪幅を示します。

表-1 おもな形質の検定林平均値(設定地は旧町村名)

形質	富	西栗倉	鏡野	新庄	八束	備中	湯原	哲西	有意差
心材含水率	160	149	149	149	144	143	142	134	-
心材明るさ	61.2	59.9	61.4	61.1	63.0	66.5	56.7	57.9	有り
ヤング係数	63.4	59.6	58.3	53.7	59.6	60.1	57.9	59.1	有り
容積密度数	310	329	318	293	321	315	324	300	有り
樹高	13.9	12.0	10.3	13.5	12.5	14.5	10.2	15.6	有り
形状比	74.3	75.6	71.6	76.7	77.1	91.2	72.0	87.4	有り
年輪幅1	3.7	4.1	4.1	5.2	4.3	4.4	3.9	5.2	有り
年輪幅2	4.3	3.2	2.5	2.7	2.8	2.5	2.3	2.8	有り

心材含水率: % 心材明るさ: L値 ヤング係数: tf/cm² 容積密度数: kg/m³
樹高: m 年輪幅1・2: mm 有意差有り: 検定林間に統計的に差が認められる

二 遺伝か、環境(施業)か

心材含水率、心材の明るさ、ヤング係数、容積密度数等は、樹高、形状比、年輪幅等に比べて検定林間の差が小さく、精英樹間の差が大きい傾向でした(図1)。

つまり、材質形質は、立地環境や施業による影響が小さく、精英樹の遺伝的特性が発現しやすい形質であります。ヤング係数と容積密度数について精英樹間を比較すると、いずれも精英樹によって大きく異なっています(図2)。したがって精英樹を選択して利用することによって、材質は大きく改良されます。

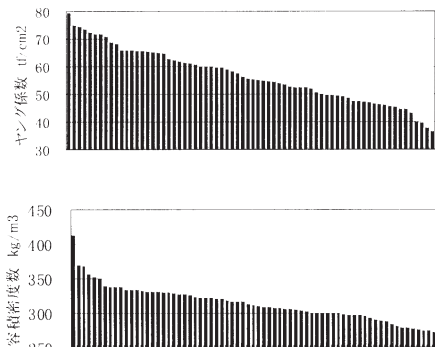


図-2 各精英樹のヤング係数と容積密度数
それぞれ値の高い順に配列

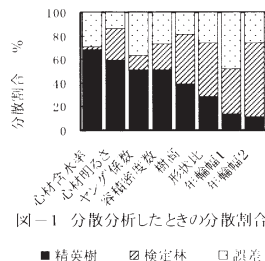


図-1 分散分析したときの分散割合

三 環境(施業)との関係

検定林平均ヤング係数は年輪幅1、2および形状比によってほぼ推定でき、ヤング係数は年輪幅1が小さく、年輪幅2が大きいほど、また形状比が大きいほど大きくなる傾向でした(図3)。

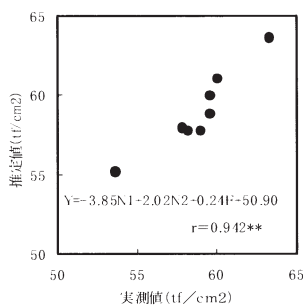


図-3 年輪幅1・2と形状比からの検定林平均ヤング係数の推定

Y: ヤング係数 N1: 年輪幅1 N2: 年輪幅2
F: 形状比

形状比は、材軸方向に対する繊維の傾斜(図4)に関係し、形状比が高い材は軸方向に繊維が傾斜し、形状比が低い材は軸方向に繊維が直線的になる。

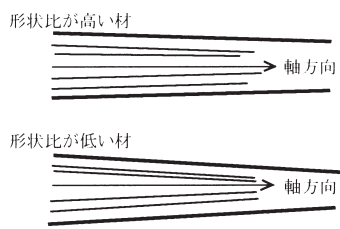


図-4 形状比と繊維方向の模式図

四 品質管理型林業

材質を向上させるために育種対応がきわめて有効であること、またヤング係数は密度管理等についても配慮が必要ですが明らかになりました。このような品質管理型林業においては、苗木生産から造林、伐採、搬出、販売までの一貫した系統管理、情報の共有が一層重要になってきます。

段階では樹下植栽や密植等によって直径成長を抑制し、その後は適切な密度管理や枝打ちによって完満材を育成すれば、ヤング係数がある程度向上させることができます。

お知らせ

【三月は山火事予防月間です】

これから春にかけては山火事が大変発生しやすい季節です。

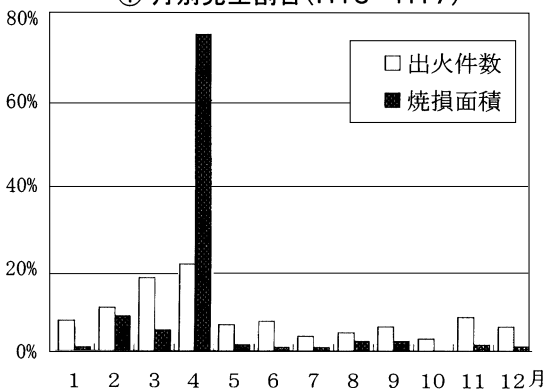
このため、県では三月を「山火事予防運動月間」とし、「火の用心森の恵みを 未来まで」を統一標語に、市町村や消防署との協力のもと、テレビやラジオ、チラシ、ポスターなどによって、山火事の予防を呼びかけています。

最近の山火事発生状況（平成十三年～平成十七年）では、年間に約百件発生しており、これによって五三〇もの森林が焼損し、一千二百万円の損害が出ています。また、月別の発生状況では、一月から四月までの期間が出火件数の六割、焼損面積の九割を占めています。この原因として、この時期は空気が乾燥しやすいことや、燃えやすい枯れ枝、枯れ葉が林内に多くあること、また、レジャーなどで入山する人も増え、さらに農作業のために、山林付近で火を扱うことが多くなることなどが挙げられます。

山火事の多くは、たき火やたばこの火の不始末、枯れ草焼きからの延焼など、人の不用意な火の取り扱いによって発生しています。

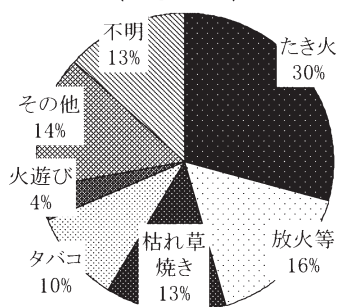
山火事によって森林が失われると、美しい景観が失われるばかりでなく、水源かん養や土砂災害防止などの多面的な機能が失われ、さらに土砂の流出など二次的な被害が発生するおそれがあります。そして、失われた森林が回復するまでには何十年という長い年月と多くの労力、多大な経費を要することになります。

① 月別発生割合 (H13~H17)



かけがえない貴重な森林を守るため、山での火の取り扱いには細心の注意を払い、山火事の予防にご協力をお願いします。

② 出火原因別発生件数割合 (H13~H17)



「林業作業士」誕生しました！
岡山県林業労働力確保支援センターでは、毎年、地域林業の中核となる優秀な担い手を養成するために、「林業作業士育成研修」を実施しています。

本年度も、造林保育、間伐、伐木造材作業、高性能林業機械の操作等の林業労働に必要な専門知識や技能を習得した「林業作業士」十名が新たに誕生しました。

(林政課 林業振興班)

(治山課 造林班)

「岡山県林業試験場研究発表会」が開催されました

岡山県林業試験場は、一月三十一日、同試験場の研修棟「森の館」で、県内の林家等林業関係者約九十人を迎え、「台風被害の解析と耐風力を高める森づくり」など、研究員五名が最新の研究成果の発表を行いました。参加者からは、発表者に対して活発な意見が寄せられました。



(林政課 普及指導班)

優良種菌で確かな収穫

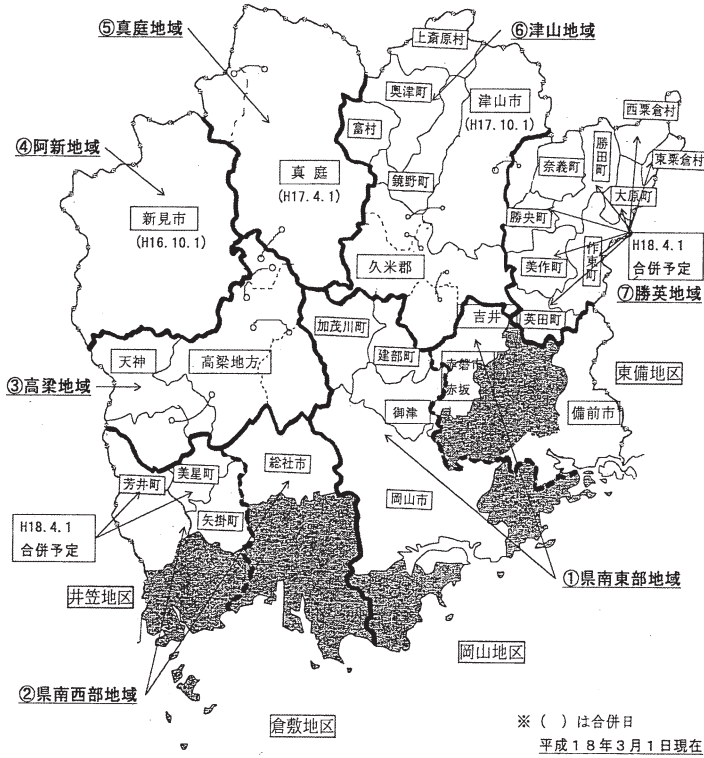
もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造元 森産業株式会社

岡山営業所 岡山市辰巳46-104
TEL 岡山(086)805-7033(代)

森林組合の合併状況



森林組合の合併について

最近の合併状況
 大切な森林を適切に維持・管理
 する作業の中核的な役割を担って
 いる森林組合は、組織や経営基盤
 を強化し、組合員からの期待に応
 えるために合併に取り組んでいま
 す。
 平成十七年度は、「真庭森林組
 合」、「津山市森林組合」が新た
 に誕生し、現在は、三十組合が活
 動しています。

今後の合併予定

平成十八年四月一日に勝英地区
 で「美作森林組合」、井原地区で
 は「井原市森林組合」が誕生し、
 県内で二十二組合となる予定で
 す。
 組合員である森林所有者の皆様
 方には、今後の合併推進に対する
 ご理解と、合併組合に対するご支
 援をよろしくお願いいたします。
 (組合指導課 組合指導班)


「家族の森」植樹のつどい

実施日時	場所	問い合わせ・申し込み先
H18.3.4(土) 9:30~11:30	「真備美しい森」 (倉敷市真備市場地内)	岡山県備中県民局森林課 TEL:(086)434-7061
H18.3.5(日) 9:30~12:00	「和気美しい森」 (和気町木倉地内)	岡山県備前県民局東備支局森林課 TEL:(0869)93-1103
H18.3.12(日) 10:00~13:00	「長船美しい森」 (瀬戸内市長船町磯上地内)	岡山県備前県民局森林課 TEL:(086)233-9833

その他のイベント

実施日時	イベント名	場所	問い合わせ・申し込み先
H18.3.18(土) 10:00~14:00	NPO法人ふれあい里・ 高梁設立記念 (森林体験のつどい)	「高梁美しい森」 (高梁市松山地内)	NPO法人ふれあいの里・ 高梁事務局 TEL:(0866)22-1000
H18.4.8(土) 9(日) 10:00~16:00	井原市産業まつり (木工教室)	「井原駅前通り」 (井原市七日市町)	井原市商工観光課 TEL:(0866)66-8850
H18.4.29(土) 9:00~	「ふれあい森林浴」	操山自然休養林 操山公園里山センタ-集合	県庁自然環境課 TEL:(086)226-7310


緑化用種苗器材
 庭公園樹各種芝
 造園設計・施工



株式会社 **菁芳園**

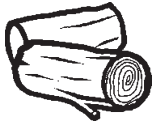
岡山市東古松2丁目10-28
 電話 222-4038

日本産原木しいたけ栽培を応援します
 品質の信用が第一です



財団法人 **日本きのこセンター**

本部 鳥取市富安1丁目84番地 電話 0857-22-6161
 鳥取駐在 鳥取市古郡家211番地 電話 0857-51-8132



林産物市況



木材 (2月7日)

単位：千円 / m³

樹種	長さ	径級	直材	小曲り	概況			
杉	3 m	7~13	本320	-	本70	出荷材積 約1,200m ³ 杉 中目材 横ばい 柱材 横ばい 小径木 横ばい		
		14細	9	-	本70			
		14~16	15	-	12.5			
		18~20	15	-	12.5			
	4 m	7~12	本270	-	本150			
		18~22	12	-	8			
		24~28	12	-	8			
		18~20	20	-	15			
	桧	3 m	7~10	本350	-		本70	桧 中目材 横ばい 柱材 横ばい 小径木 横ばい
			11~13	本500	-		本70	
			14細	22	-		6	
			14~16	26.5	-		23.5	
18~20			26	-	23.5			
22~24			23.5	-	18			
4 m		26cm上	23.5	-	18			
		7~13	本380	-	本200			
		14cm	20	-	18			
		16~18	27	-	22			
		20~22	25	-	18			
		24~28	25	-	18			
6 m	30cm上	25	-	20				
	14cm	25	-	17				
	16cm	38.5	-	34				
	18~20	38	-	35				
松	3 m	18~24	8	-	5	記号 - 強気配 横ばい 弱気配		
	4 m	24~30	12	-	7			

乾しいたけ (2月21日)

- ・出品K数 2.5 t
- ・価格高値 5,160円
- ・安値 200円
- ・総平均 3,070円

銘柄	価格		相場
	平均	高値	
香信大	3,430	5,130	
香信中	3,100	5,040	
香信小	2,580	4,320	
小間	-	-	-
香信山成	2,220	2,330	-
バレ大	3,340	3,810	
バレ中	2,770	3,330	
スライス	3,380	4,750	
花どんこ	-	-	-
上どんこ	4,240	5,160	
並どんこ	3,310	4,890	
並並どんこ	2,410	3,830	
小玉どんこ	2,110	2,400	
山成どんこ	2,030	3,520	-
こうこ	4,600	5,010	
格外	320	1,050	

価格：円 / kg

(相場)

強： 保合： 弱：

資料：岡山県森連椎茸共販所市況速報

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

製材 (2月上旬)

樹種	寸法	等級	区分	安値~高値
スギ	正角 3 m 10.5cm角	特等	G	28,000~35,000
		特等	K	45,000~50,000
	正角 3 m 12cm角	特等	G	28,000~35,000
		特等	K	45,000~50,000
ヒノキ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	60,000~65,000
	正角 3 m 12cm角	特等	K	60,000~65,000
マツ	平角 4 m 10.5~12cm x 15~18cm	一等	G	35,000~40,000
米マツ	正角 3 m, 4 m 10.5cm角	特等	G	43,000~45,000
	平角 3 m, 4 m 10.5 x 15~21cm	特等	G	43,000~45,000
北洋アカマツ	タルキ 4 m 3.8cm角	特等	G	42,000~43,000
ホワイトウッド	間柱 3 m 2.7cm x 10.5cm	特等	K	49,000~50,000

注：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。

「緑の募金」

ご協力をお願いします

募金期間
春のみどりの月間：4月1日~5月31日
秋のみどりの月間：10月1日~10月31日

21世紀は森林の世紀

緑の募金で
ふせごう地球温暖化

(社)岡山県緑化推進協会
岡山市錦町1-8 TEL・FAX(086)221-9511

公園・街路修景施設の設計・製作・施工

その他木製品の注文承ります 水を活かす

株式会社 フォレスト

〒702-8058 岡山市並木町二丁目16番22号
TEL086-265-7350 FAX086-265-1841

緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助
 治山・林道の調査、測量、設計
 森林整備の総合計画
 治山・林道に係る用地測量
 公共事業に係る保安林業務



社団法人 **岡山県治山林道協会**



本所 〒703-8233 岡山市高屋225 - 1
 TEL (086) 271 - 3711
 FAX (086) 271 - 3773
 支所 〒708-0013 津山市二宮1849 - 2
 TEL (0868) 28 - 9360
 FAX (0868) 28 - 9363

安全・人と自然・調和 造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕コニファー水和剤 〔幼令樹保護カバー〕くわんたい
 〔樹皮食い防止に〕バークガード 〔野生草食獣食害防止〕防獣ネット
 〔クズ専用除草剤〕クズノック・ザイトロン・ザイトロンフレノック
 〔樹幹注入剤〕センチュリーエース
 (お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：原岸株式会社
 TEL：086 - 465 - 7136

大同商事(株)大阪営業所
 TEL：06 - 6231 - 2819

サンケイの松くい虫防除薬剤

多目的使用(空中散布・地上散布)が出来る

スミパイン[®] 乳剤

樹幹注入剤 **グリーンガード[®]・エイト
 メガトップ[®] 液剤**

伐倒木用くん蒸処理剤

キルバー[®]

伐倒駆除剤

パインサイド[®] S油剤C,D

お問合せは 県森連・森林組合へ



サンケイ化学株式会社

大阪営業所
 大阪市淀川区西中島4丁目5番地1号 新栄ビル ☎(06)6305-5871

住宅物件 安心と信頼をお届けします。

月払定額プラン

まもるくん

建物更新総合保険 共栄火災

株式会社 **ケンモリ**
(岡山県森林組合連合会 出資会社)

〒700-0866 岡山市岡南町2丁目5番10号
(TEL) 086-224-7343
(FAX) 086-224-2655

失った「家」や「家財」を限りなく
もとに戻せる保険「まもるくん」

林声 平成十八年三月一日(三八六号)

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

間伐材利用厚層植生マット	間伐材利用植生マット	間伐材利用生分解型植生シート	間伐材利用植生シート	再生紙利用植生シート
グリーンフォーマット 〔切土軟岩用〕	森樹郎マット 〔切土土砂用〕	張りウッド 〔盛土用〕	ハリシバモック 〔盛土用〕	ペパール 〔盛土用〕

「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目
間伐材や古紙を有効利用した法面緑化資材です。

太陽と緑の国づくり
Nihon 日本植生株式会社
http://www.nihon-shokusei.co.jp/
東中国支店 / 津山市高尾580-1 TEL (0868) 28-0256
岡山営業所 / 岡山市横井上1328-2 TEL (086) 294-1000

編集 岡山県庁林政課内
発行人 岡山県林業改良普及協会

“備えあれば憂いなし”
森林国営保険

加入できる森林は 人工林であれば、樹種、樹齢、面積
など制限なく加入できます。

加入期間は 1年単位でいつからでもご希望の年
数を加入できます。

保険金が出るのは 契約された森林が火災、風害、水害、
雪害、干害、凍害などにより損害が
出たときに、森林所有者に保険金が支払われます。

★森林国営保険についてのご相談は
もよりの市町村、森林組合または県民局・支局森林課の窓口へどうぞ。

●岡山県農林水産部治山課 電話番号 086(224)2111(代表)
086(226)7455(直通)

